

安全上の注意

取付け前に必ずお読みください。

この注意書は、照明器具全般について、安全にご使用いただくために必ず守っていただきたい内容を記載しています。以下の注意を守って正しくご使用ください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

- 器具の取付け工事は、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店・電気店にご相談してください。
◇素人工事は、法律で禁止されています。
- 器具と被照射面は、本体表示並び、取扱説明書に記載の場合は、説明に従って十分な距離を取ってください。
◇指定距離より近すぎますと、火災・変色・変質の原因となります。
- 器具と壁面・天井面は、本体表示及び、取扱説明書に記載の場合は、説明書に従って十分な距離を取ってください。
◇指定距離より近すぎますと、被照射面の火災・変色・変質の原因となります。
- 器具に、可燃物を触れたり近づけたりしないでください。
◇火災の原因となります。
- 器具を取付ける箇所が、器具質量または、回転負荷に十分耐えるかどうか確認してください。
◇取付け箇所の強度に問題があると、落下・けがの原因となります。
- 点灯中及び、消灯直後は器具やランプに触れないでください。
◇高温のため、火傷の原因となります。
- 器具に使用するランプは、器具毎に定められています。本体表示および、取扱説明書に記載した、適合ランプを取付けてください。
◇適合ランプ以外のランプを取付けますと、火災・ヤケド・ランプ短寿命の原因となります。
- 器具を改造したり、不適合な部品の交換・追加をしないでください。
◇火災・落下・感電の原因となります。
- スタンドなどの直置き器具は、傾斜面などの倒れやすい場所での設置をしないでください。
◇転倒・火災の原因となります。
- 空調機の吹き出し口の近くに、器具を取り付けて使用しないでください。
◇暖房した場合、器具温度が上昇し、火災・加熱故障・ランプ短寿命の原因となります。
◇冷房した場合、器具に結露し、漏電・感電・故障の原因となります。
- 定格寿命が経過したランプは交換をお勧めします。
◇破裂・破損の原因となります。

注意

- 器具は屋内用です。
◇水や湿気の多い場所に使用しないでください。
- 器具は、周囲温度5~35℃の範囲でご使用ください。
◇それ以外の環境で使用しますと、火災・過熱故障の原因となります。
- 器具使用時は必ず、定格電圧(AC100V)・定格周波数(50/60Hz)を確認してください。
◇間違えて使用すると、火災・ランプ短寿命・安定器短寿命の原因となります。
- 器具に注意シールがある場合は、必ずその指示に従ってください。
◇指示を守っていただかないと、火災・加熱故障・ランプ短寿命・ケガの原因となります。
- 一部特殊器具を除き、単体での使用が前提に製造しています。
◇器具と器具を密着して使用すると、火災・過熱故障・ランプ短寿命の原因となります。
- 点灯中に器具を移動したり、衝撃を与えないでください。
◇ランプ切れの原因となります。移動する時は必ず電源を切ってください。
- ランプが点灯しない、使用中に不点、その他異常を感じた場合は、直に電源を切ってください。
◇ランプ切れ以外の場合は、電気工事店にご相談してください。放置しますと損傷・加熱・故障の原因となります。
- コントローラーを使用する場合は、器具に適合した物の中から専用の物をお選びください。
◇適合しないと、火災・故障の原因となります。
- 安全にご使用いただくためには、6か月毎に清掃・点検を行ってください。
◇器具・ランプの損傷・締め付け部の緩みなど、異常が有りましたら購入店にご相談ください。
- 器具は水洗いしないでください。
◇感電・故障の原因となります。器具の汚れは乾いた布、又は中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
- ご使用器具を廃棄される場合は、清掃回収業者への安全面に、十分配慮して処分してください。
◇事故・けがの原因となります。

安全に関する注意

- 照明器具及び関連器具には寿命があります。設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行します。
◇周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とメンテナンスサービスについて

保証について (保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます)

- 保証期間
保証期間は、商品お買い上げ後(お引渡し日)より1年間です。但し、ランプ・フィルターなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 保証内容
取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用内容で保証期間内に故障した場合には、当社にお送り頂き、無料修理の上ご返送させていただきます。

- 保証の免責事項
(保証期間内でも下記の場合には原則として有料とさせていただきます)
- 1. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障及び損傷。
- 2. 使用上の誤り及び不当な修繕や改造による故障及び損傷。
- 3. お買い上げ後の取付場所の移設・輸送や施工上の不備に起因する故障や不具合による故障及び損傷

アフターサービスについて

- 商品のお問合せ、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼り付けてあります器具銘板で品番をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、工事店にご連絡ください。
- 修理を依頼されるとき
お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、商品をお送り頂き、ご希望により有料修理の上ご返送させていただきます。

商品取扱説明書

保 存 用
なくさないよ
う大切に保存
してください。

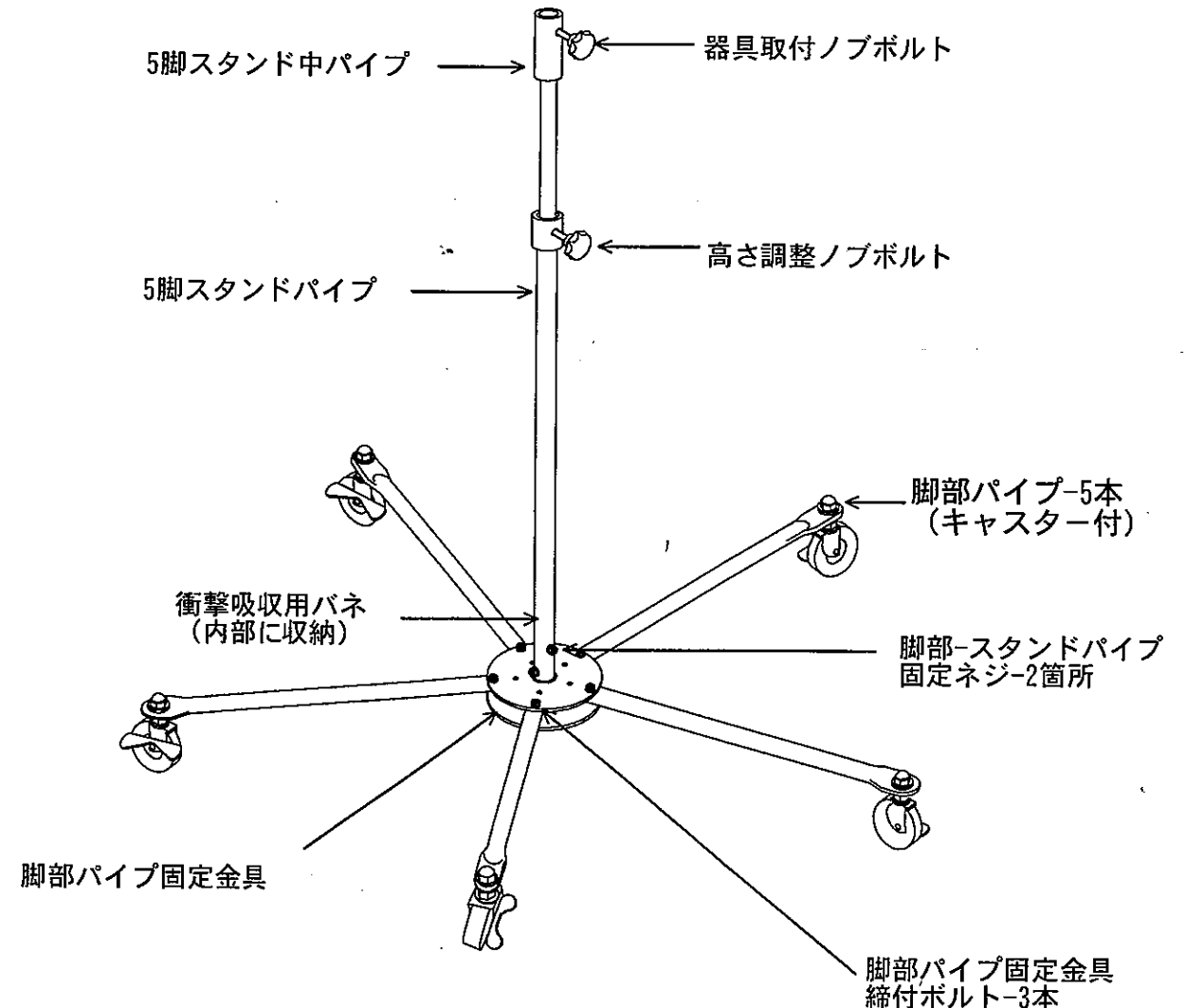
□お買い上げ誠にありがとうございます。取り付け前に必ずお読みください。

[品名] 5脚スタンド (質量 8.5kg)

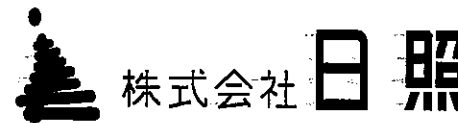
[品番] NRS-1540K (ブラック)
NRS-1540W (アイボリー)
NRS-1540S (ホワイト)

各部の名称 (部品をお確かめください)

<使用組立時>



お願い ◇この度は当社製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。取り付け工事完了後は、この取扱説明書をご購入されたお客様に、必ずお渡しください。



http://nissho-osk.jp/

本社・営業部 〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7
TEL072-634-1231 FAX072-634-1239
東京 営業所 〒105-0004 東京都港区新橋 5-30-9
ヤシマビル102号室
TEL03-6435-7521, FAX03-6435-7523

No. 1903-1540KW1

■ 組立方法

- ・ 本器具の組立には、プラスドライバー(No.3)、又はスパナ(呼び径10・13/M6・M8)が必要です。準備をしてください。
- ・ 本器具は、5脚スタンド脚部・スタンドパイプ・中パイプ・衝撃吸収用バネの部材で構成されています。(各部材を確認してください)図1・図2

<収納状態> 5脚スタンド脚部

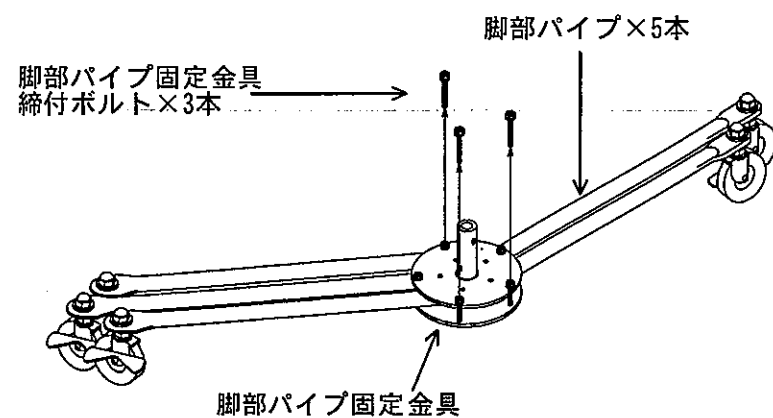


図1

・ 5脚スタンドの組立

脚部パイプ(キャスター付)を固定していない脚部パイプ固定金具締付けボルト3本を取り外します。脚部パイプの固定していない3本を展開させ、各脚部パイプを同締付けボルトで貫通して固定します。図3

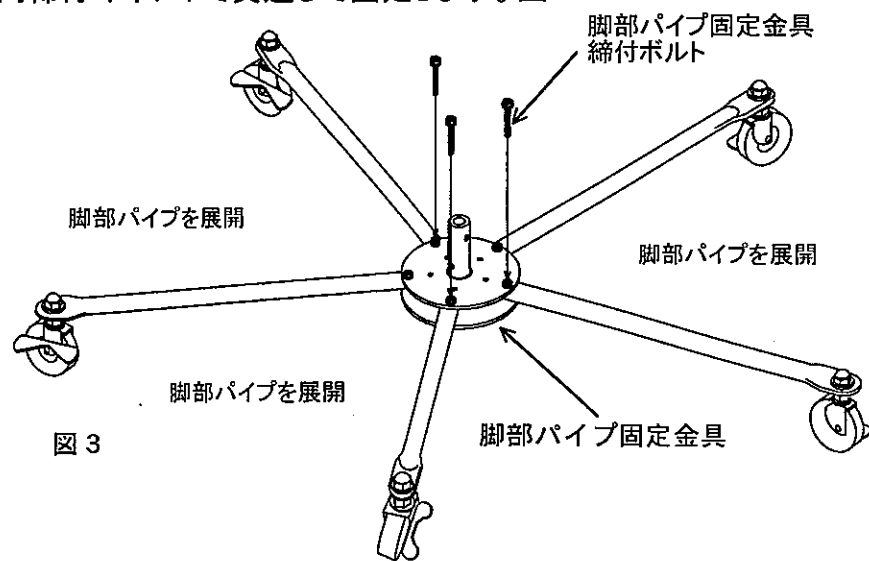


図3

・ スタンドパイプの組立と取り付け

脚部パイプ固定金具の中央支柱のスタンドパイプ固定締付けボルト2本を取り外します。スタンドパイプをその支柱に差し込み、同締付けボルトで固定します。図4
スタンドパイプ内に衝撃吸収用バネ、中パイプを挿入して完成です。図5

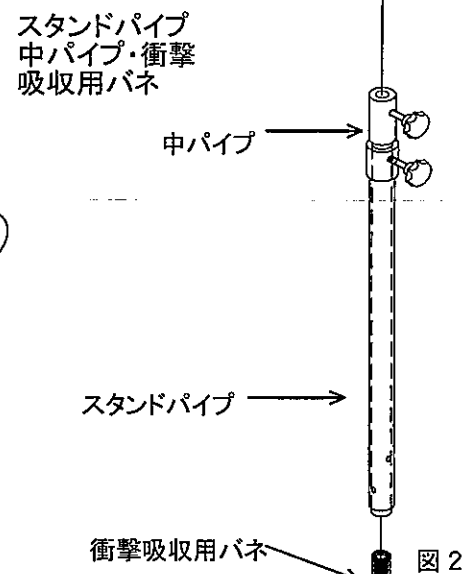


図2

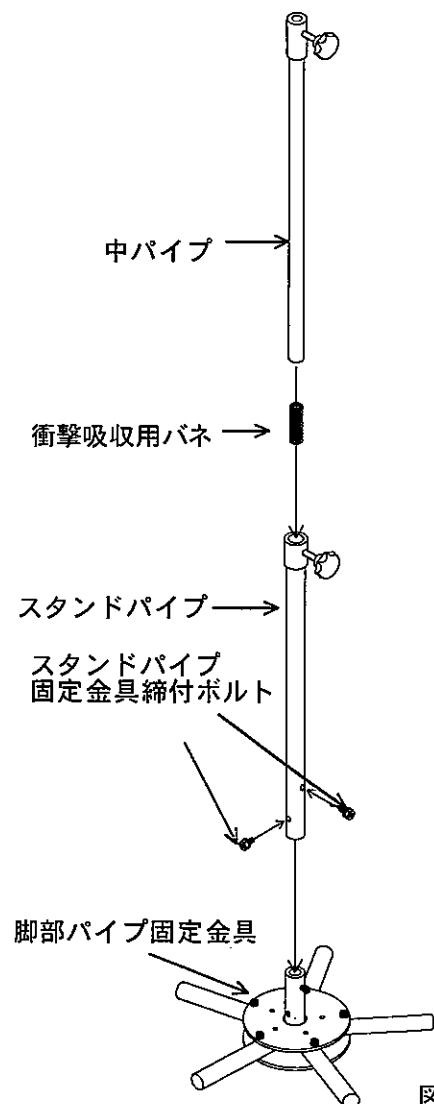


図4

■ 調整方法

- ・ 高さ調整は、5脚スタンド上から2つ目の「高さ調整ノブボルト」をゆるめて、中パイプを上下に移動させて行います。希望の高さになったら、高さ調整ノブボルトを締めこんで固定してください。図6

◇高さ調整完了後は、必ず高さ調整ノブボルトの締め付けを確認してください。

- ・ 器具の取り付けは、中パイプ上部の穴(φ17ダボ金具用)にダボ金具を差し込んで器具取付ノブボルトを締めこんで固定してください。

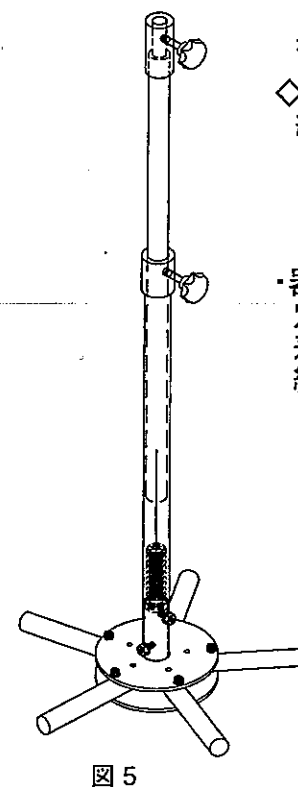


図5

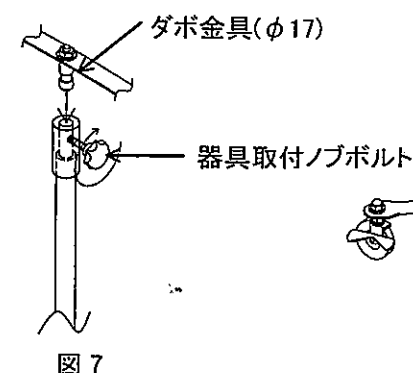


図7

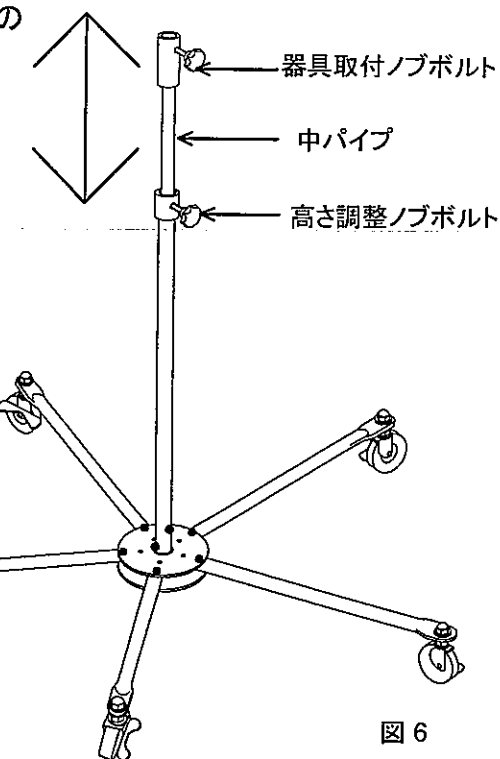


図6

■ ご使用上の注意

- ・ 5脚スタンドを、床面が傾斜した場所での使用をしないでください。必ず、床面が平坦な場所で使用してください。転倒・ケガの原因となります。
- ・ 5脚スタンド使用の際は、各キャスター5輪を固定してください。転倒の原因となります。
- ・ 5脚スタンドを移動させる場合は、各キャスターを解除してください。必ずスタンドパイプを持って移動してください。又、脚部パイプに足を載せるなどの行為は止めてください。転倒の原因となります。
- ・ スタンドの高さ調整をする場合は、灯体部と5脚スタンド中パイプを手でしっかりと支えてから高さ調整ノブボルトを緩めてください。
 - ◇灯体器具取付本体を支えずに、高さ調整ノブボルトを緩めると灯体部が一気に落下します。ケガ・故障の原因となります。
 - また、中パイプだけを握って行いますと、灯体器具の総重量が加わりますので支えることができません。ケガの原因となります。
 - 灯体器具の高さ調整を行う時以外は、高さ調整ノブボルトは絶対に緩めないでください。
- ◇5脚スタンドの中パイプには、「高さ危険」シールが貼付されています。これ以上引き上げられた場合、転倒の原因となりますので注意してください。
- ・ 組立完了後は、ネジなどの締め付けを必ず確認してください。
- ・ 5脚スタンド収納の際は、スタンドパイプと脚部を分離してください。脚部の折畳も可能ですが堅固さを保つ意味でそのまま分解せずに収納してください。